2016 年 9 月 12 日
株式会社アイレップ

検索エンジン順位変動と動向（2016 年 8 月）

2016 年 8 月の検索エンジン順位変動（PC・モバイル）とその動向をまとめました。

検索エンジン順位変動

自然検索エンジンの順位を毎日トラッキングし、前日比変動幅から順位変動を監視する。

※上記画像はサンプル

順位変動観測指標

観測対象キーワード検索結果における上位サイト URL の前日順位との差分平均推移を算出し、 変動幅の増減から順位変動を観測する。

※2015 年 7 月よりモバイル版の観測開始

順位取得項目	内 容	
	PC版	モバイル版
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位	
対象検索エンジン	Google検索（日本）、Yahoo!検索（日本）	
取得条件	10件表示（100位まで、50位まで、20位まで） ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外	10件表示（20位まで） ※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード（※）	450キーワード（9ジャンル×50キーワード）	
User Agent	ー	iPhone
地域設定	日本	設定なし

（※観測対象キーワード）

キーワード種		詳細
①ビッグキーワード		主要業界のビッグキーワード
②地域掛け合わせ	人材系	人材系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産系	不動産系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	人材系、不動産系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③地域掛け合わせ以外	EC系	EC系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他	EC系以外から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
④外部施策に依存しないキーワード		個人商店系キーワード（喫茶店、美容室など）と、マイナーな市町村名との掛け合わせを抽出
⑤ビッグキーワード以外の単ワード		検索数の少ないキーワードを無作為に抽出
⑥Q&A系キーワード		OKWave等のQ&A系のキーワードを無作為に抽出

業界別順位変動観測指標

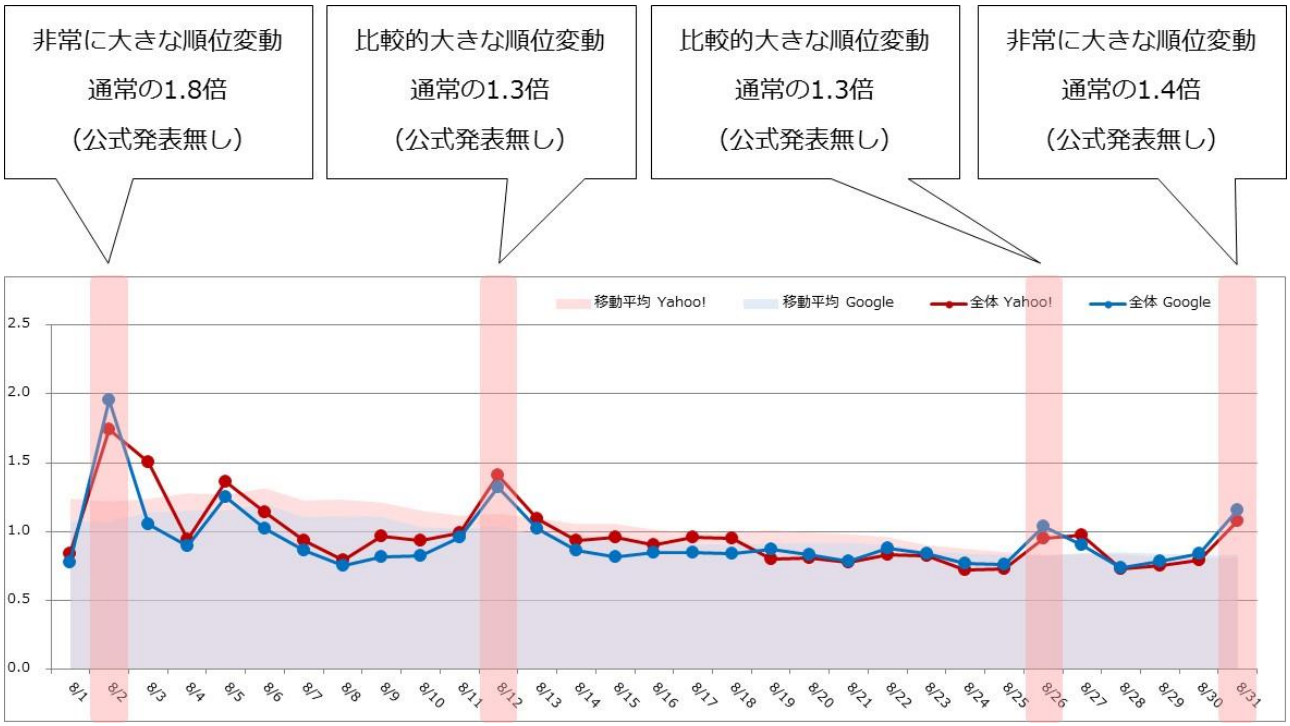
※2014 年 8 月度より PC 版で観測開始

順位取得項目	内容
ソース	弊社順位観測ツールによる自然検索エンジン検索結果順位
対象検索エンジン	Google検索（日本）、Yahoo!検索（日本）
取得条件	10件表示（20位まで）※一部 Googleサービス・Yahoo!サービスは取得対象外
観測対象キーワード（※）	864キーワード（6ジャンル × 約100～200キーワード）

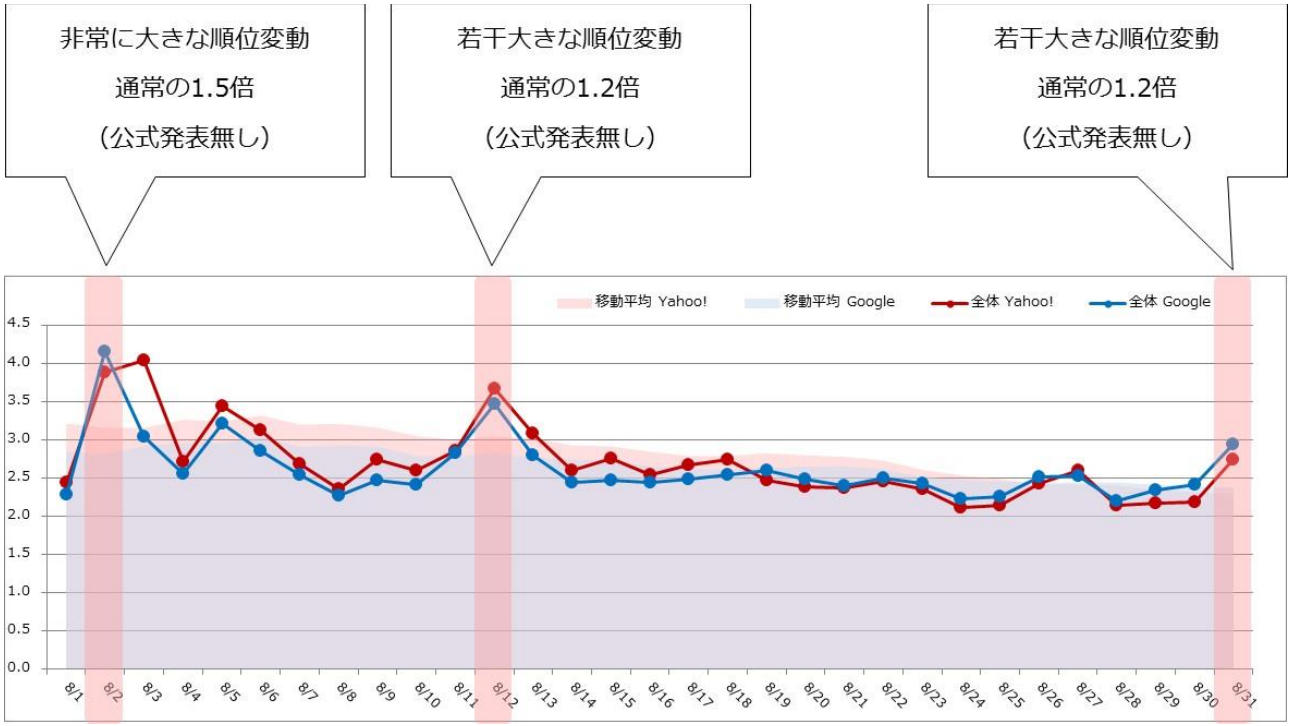
（※観測対象キーワード）

キーワード種		詳細
①人材	転職	転職系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	バイト・アルバイト	バイト・アルバイト系単ワード、職種・エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他人材系	求人系単ワード、職種・エリア掛け合わせ、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
②旅行	国内	国内旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	海外	海外旅行系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他旅行系	旅行系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
③小売/通販	単ワード	ファッション、インテリア、雑貨系から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	「通販」掛け合わせ	単ワードの「通販」掛け合わせ
	その他通販系	通販系単ワード
④不動産	賃貸	賃貸系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	不動産	不動産系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	マンション	マンション系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	一戸建て	一戸建て系単ワード、エリア掛け合わせから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	その他不動産系	不動産系単ワード、その他関連キーワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑤メーカー	自動車	車種系ワード（ブランド名除く）から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	コスメ	コスメ系ワード（ブランド名除く）から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
	家電	家電系ワード（ブランド名除く）から一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出
⑥金融		金融系ワードから一定の検索数があるキーワードを無作為に抽出

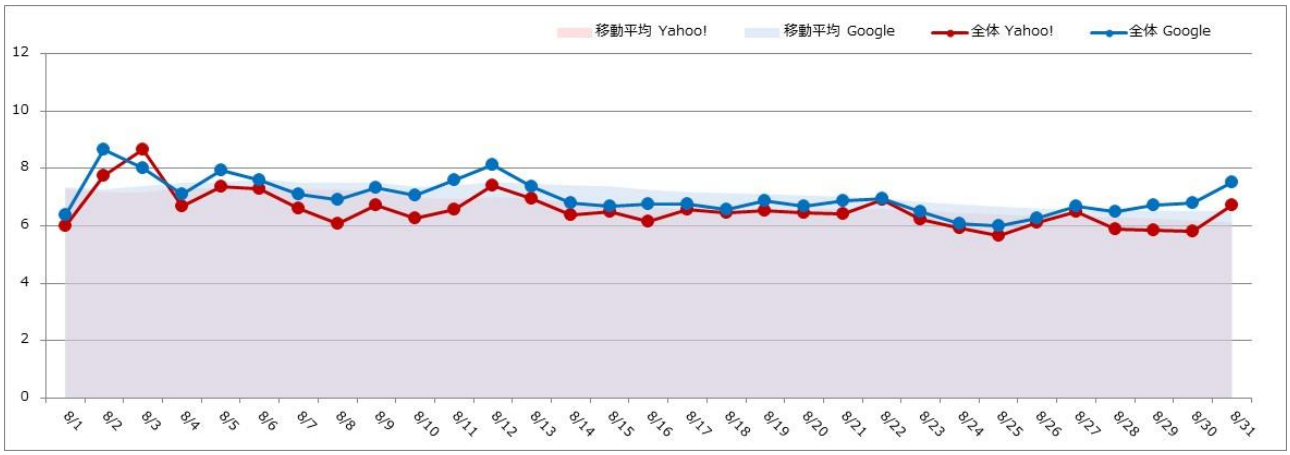
2016 年 8 月変動状況：PC 版 20 位まで



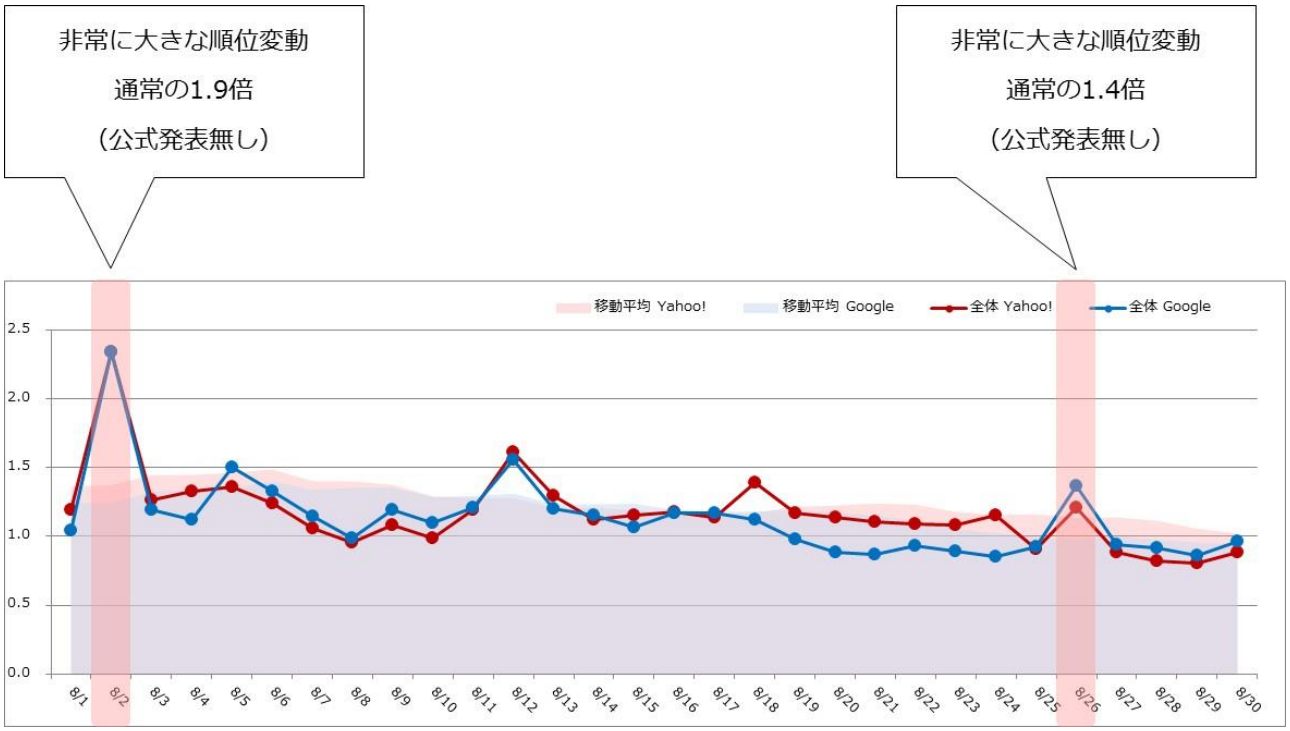
2016 年 8 月変動状況：PC 版 50 位まで



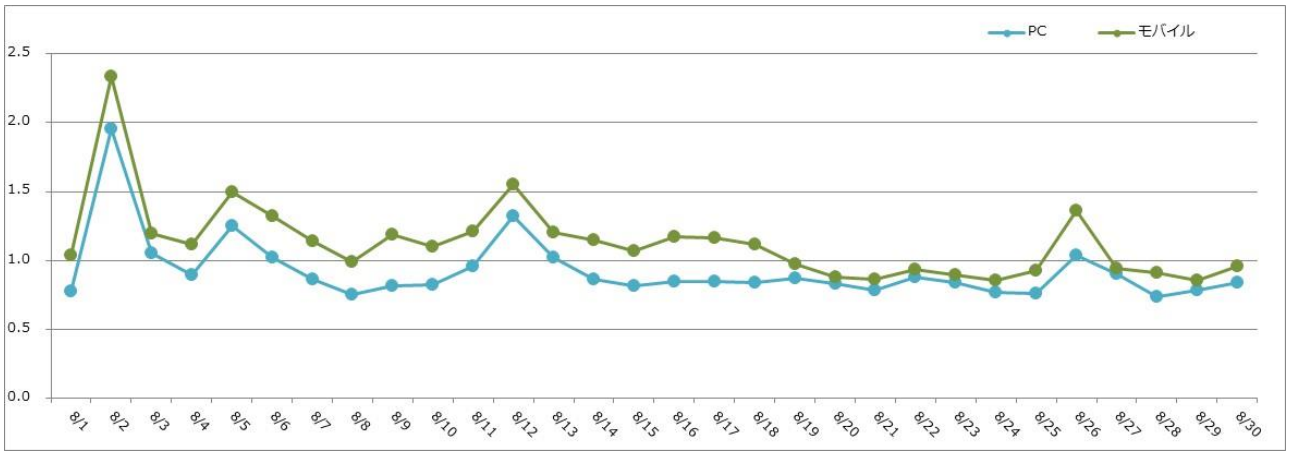
2016 年 8 月変動状況：PC 版 100 位まで



2016 年 8 月変動状況：モバイル版 20 位まで



PC・モバイルの変動状況比較（Google 検索 20 位まで）



※ 移動平均：当日を含む直近 10 日間の変動幅平均

※ モバイル版の 8 月 31 日のデータはシステムのトラブルにより集計対象外

PC とモバイルの変動状況のまとめ

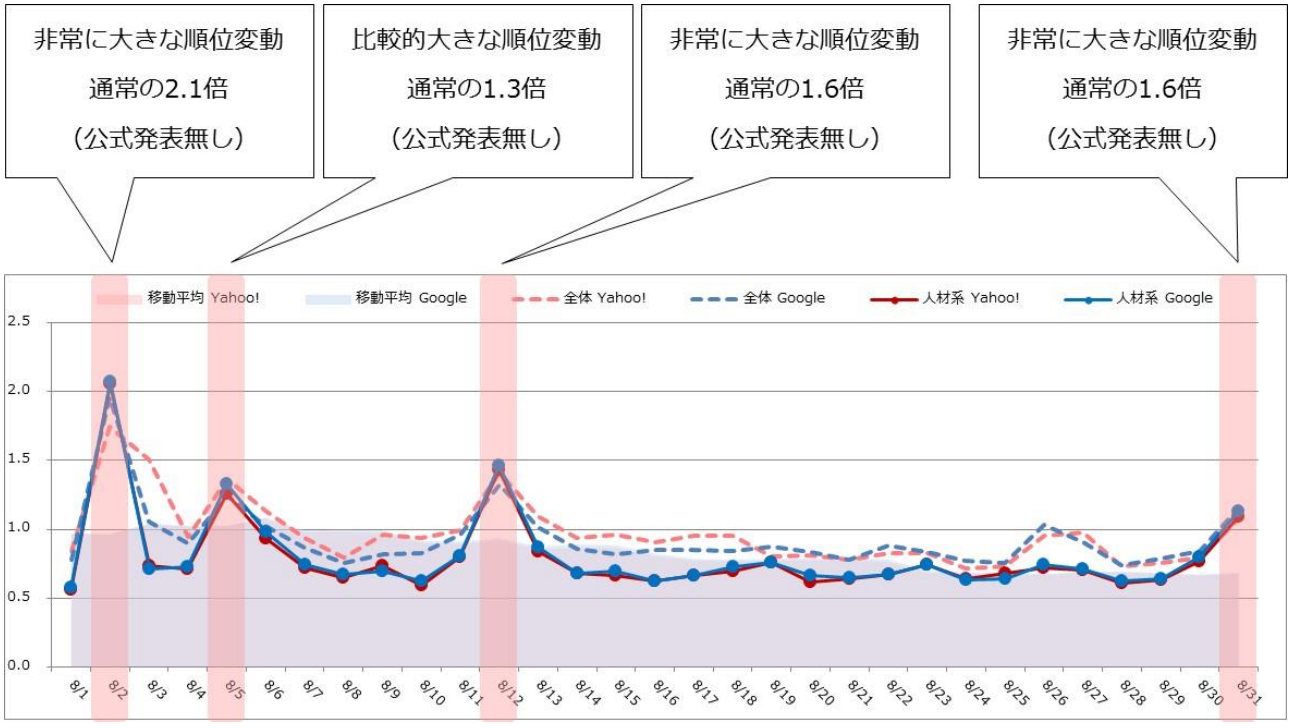
2016 年 8 月の PC・モバイル検索の順位変動状況は、月初と 8 月 26 日に、モバイル検索の変動幅が若干大きくなっていました。

業界別変動状況

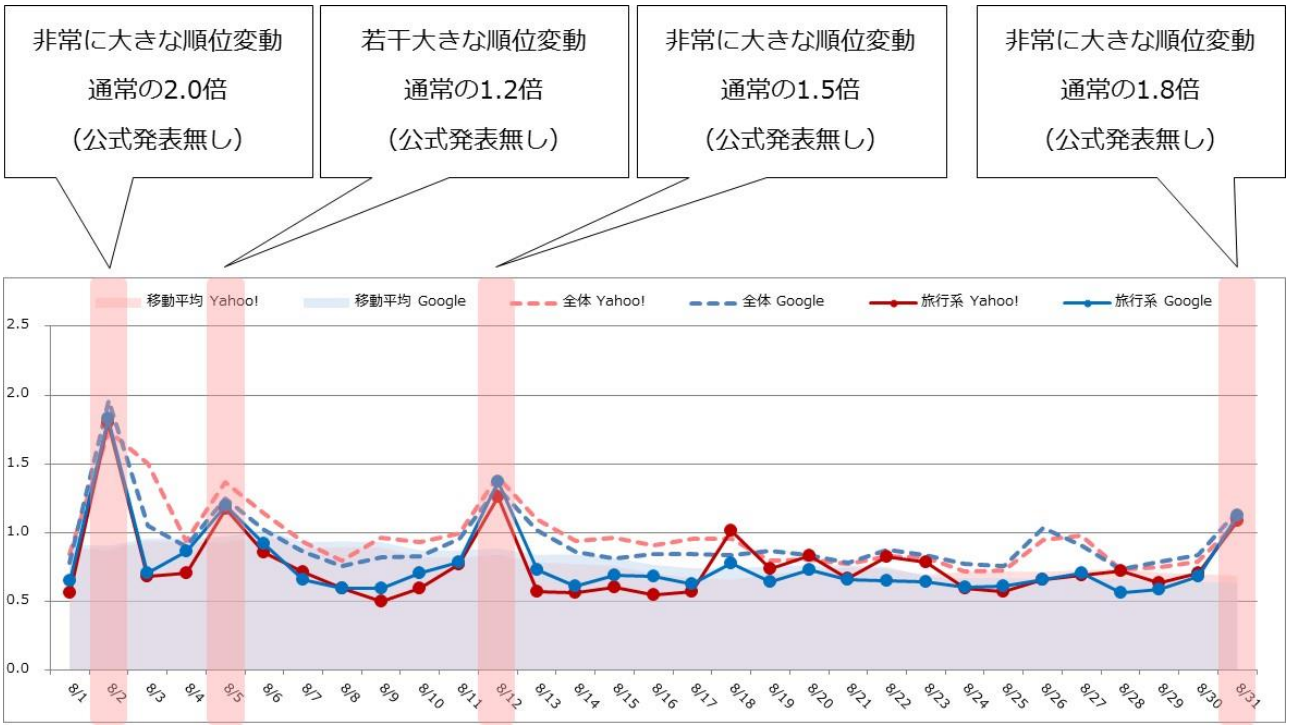
人材・旅行・小売/通販・不動産・メーカー・金融の、各業界別順位変動状況については下記に記載する。

※業界別変動状況は PC 版のみ掲載

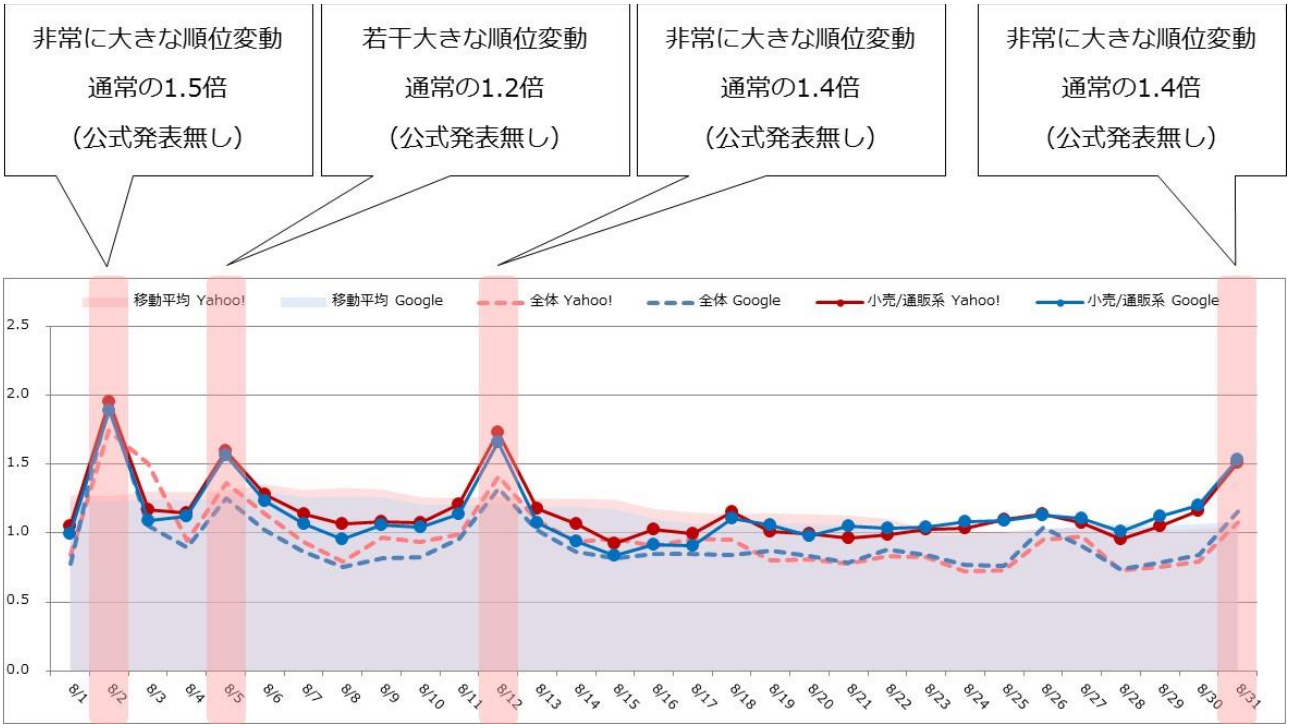
2016 年 8 月変動状況：20 位まで：人材業界



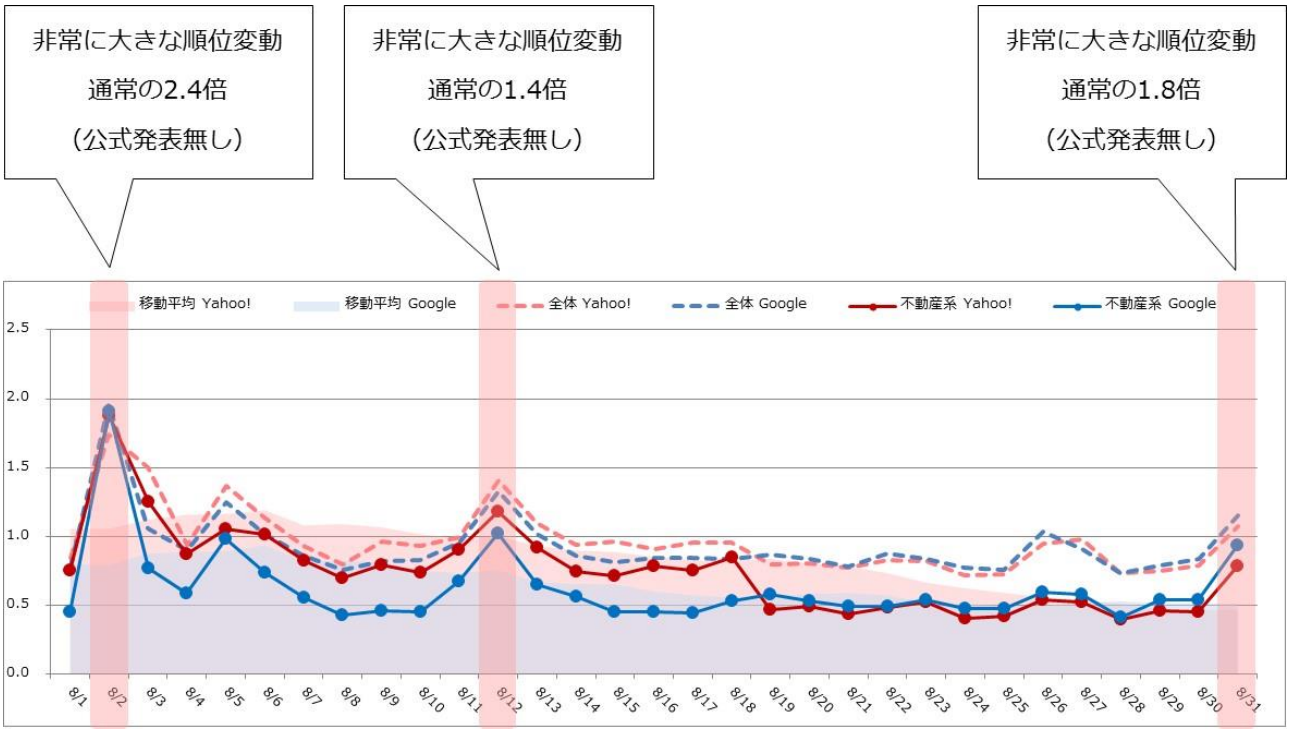
2016 年 8 月変動状況：20 位まで：旅行業界



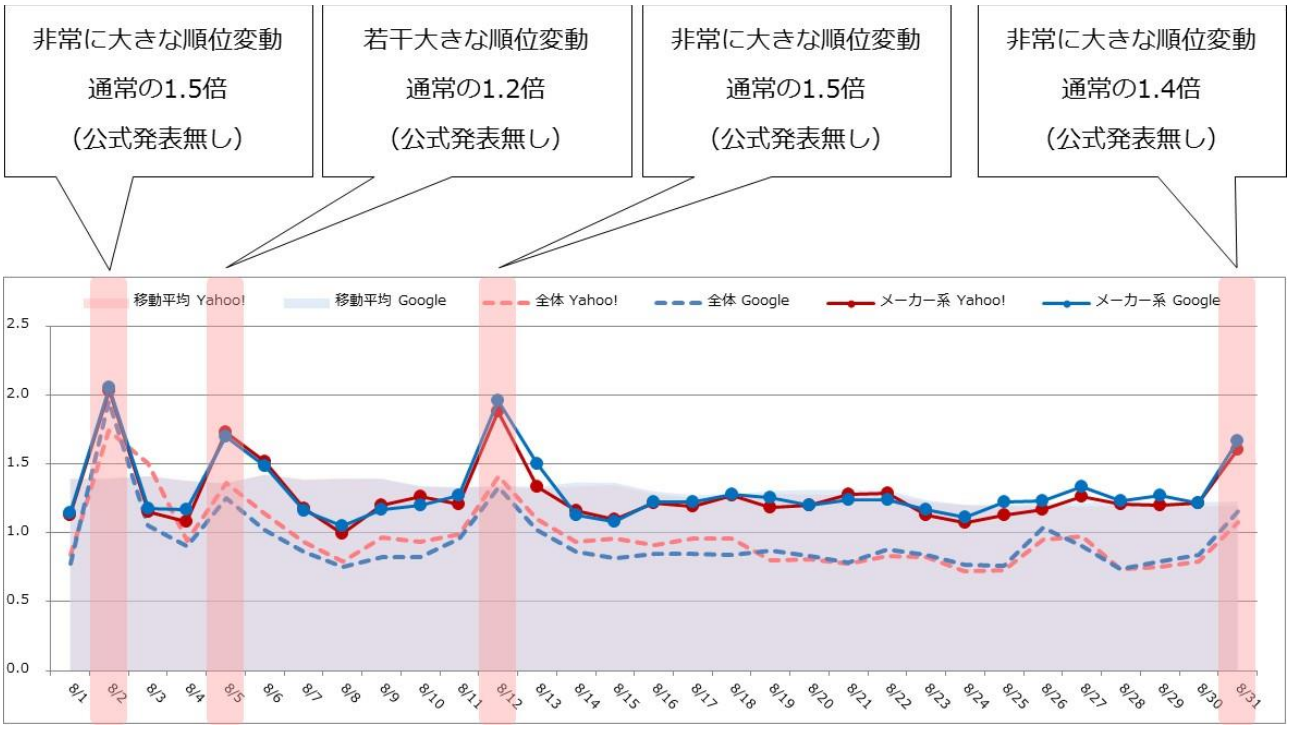
2016 年 8 月変動状況：20 位まで：小売/通販業界



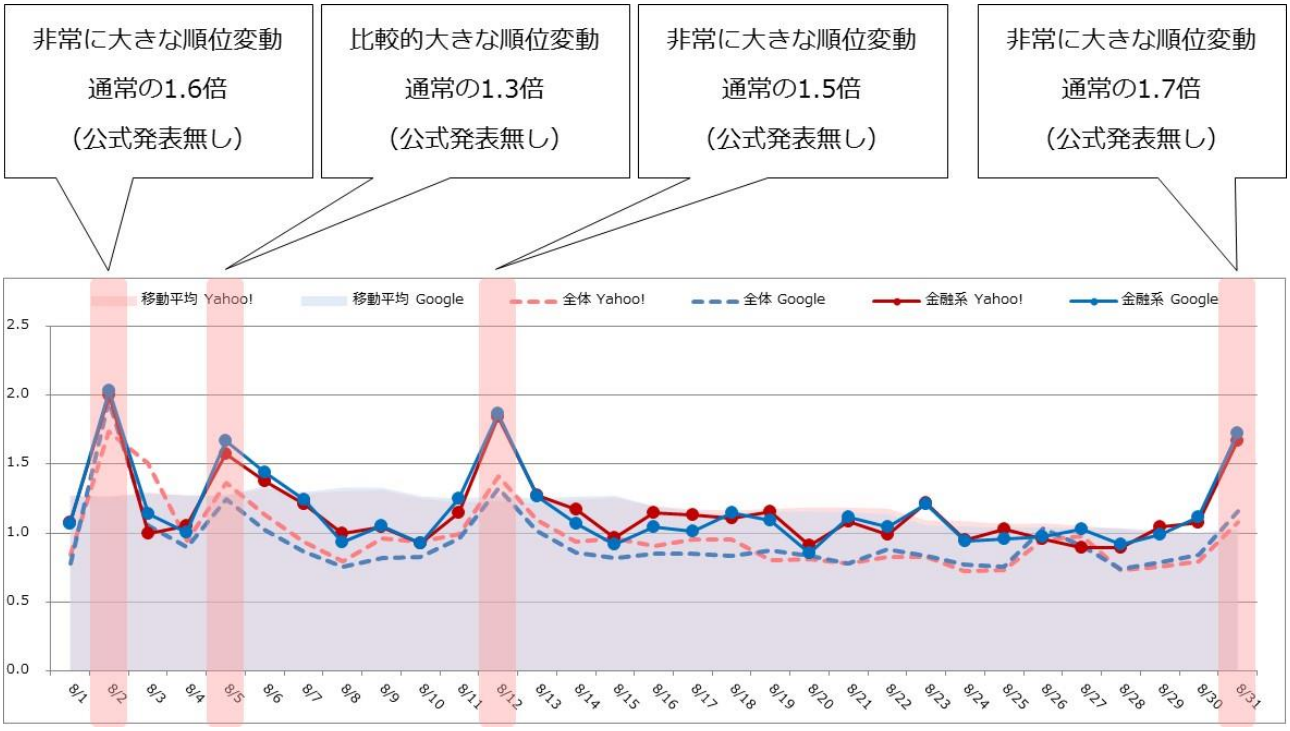
2016 年 8 月変動状況：20 位まで：不動産業界



2016 年 8 月変動状況：20 位まで：メーカー系（自動車・コスメ・家電）



2016 年 8 月変動状況：20 位まで：金融業界



2016 年 8 月 検索エンジン動向

2016 年 8 月 2 日

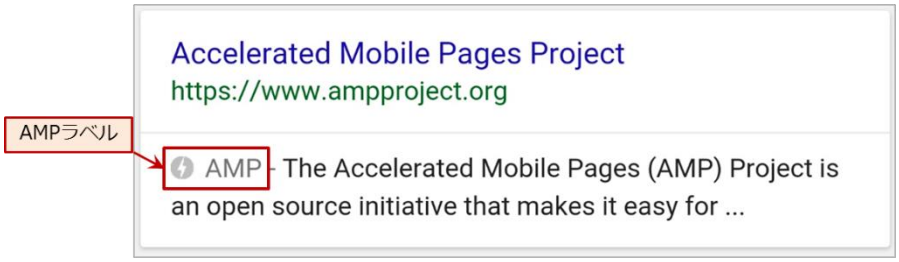
■Google 、AMP ページをモバイル検索の全検索結果に表示する機能を予告

2016 年 8 月 2 日、Google はモバイル検索の全検索結果に AMP ページ（ Accelerated Mobile Pages : Google と Twitter が策定した、モバイルページの表示速度を改善するためのプロジェクト）を全検索結果に表示する予定であると発表しました。併せて本件の動作が実際に確認できる開発者プレビュー（スマートフォン専用ページ）を公開しています。

2016 年 8 月現在は「トップニュース」枠とモバイルページのない AMP のみの Web ページに限りモバイル検索結果に表示されています。

この機能が実装されると、モバイルページと AMP ページの両方が存在した場合は、モバイル検索の全検索結果において AMP ページを優先的に表示するようになります。AMP ページが検索結果に表示されるときは「AMP」ラベルも表示されます。

なお本件による検索順位への影響はなく、2016 年後半に本格的に展開する予定です。



※Google モバイル検索 （www.google.co.jp）にて 「 AMP 」で検索した際の検索結果表示例

（2016 年 8 月 31 日時点）

https://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/08/amp-your-content-preview-of-ampd.html

2016 年 8 月 8 日

■Google 、ナレッジグラフ にレストラン予約ページへのリンクを表示

2016 年 8 月 8 日、Google はナレッジグラフ にレストラン予約ページへのリンクを表示する旨を発表しました。
レストラン予約ページへのリンクは、モバイル検索結果だけでなくデスクトップ PC 検索結果にも表示されます。
2016 年 8 月時点でリンクが掲載されるパートナーは、日本ではオープンテーブル、一休、ホットペッパーグルメ、食べログです。

※Google 検索 （www.google.co.jp）にて「店名 新宿店」で検索した際のナレッジグラフ

（2016 年 8 月 31 日時点）

https://japan.googleblog.com/2016/08/google.html

2016 年 8 月 16 日

■AMP Project 、AMP のロードマップを更新

2016 年 8 月 16 日、AMP 規格の主催団体である AMP Project がロードマップを更新しました。
今回の更新では利用体験の向上と利用機会の増加を主眼としています。更新内容は以下の通りです。
①フォーマット：「プログレッシブウェブアプリ（※）での AMP 利用サポート」「動画・画像のサポート充実」「表現方法の自由度改善」など利用体験の改善に向けた取り組みが進展
②解析：EC サイトにおける解析をサポート予定
③広告：A4A（ AMP for Ads ）や AMP ランディングページなど広告のエコシステム全体への対応がほぼ完成し、需要の喚起や非 AMP 環境での利用など、利用拡大を目指す
④アクセス制御：サインイン状態の引き継ぎ機能（サインインしたユーザーが AMP ページにアクセスできる機能）

の対応を開始

※プログレッシブウェブアプリ（PWA）とは、Web とアプリの両方の利点を兼ね備えたインストールが不要なアプリです。不安定なネットワークでも迅速に起動し、あらゆるデバイスで起動します。

https://amphtml.wordpress.com/2016/08/16/amp-roadmap-update-for-mid-q3-2016/

2016 年 8 月 23 日

■Google 、インタースティシャルへの対策を強化

2016 年 8 月 23 日、Google はインタースティシャルへの対策を強化すると発表しました。

2017 年 1 月 10 日より「メインコンテンツ利用を妨害するインタースティシャル」が表示されるページは、モバイル検索結果で評価が下がる可能性があります。

対象となるページは以下の通りです（図 1 参照）。

1. インタースティシャルを閉じないと、メインコンテンツが利用できないページ（図 1 左）

2. 縦長のページでファーストビュー（Above the fold）が広告・アプリプロモーションで埋まり、スクロールしないとメインコンテンツが表示されないページ（図 1 中・右）

なお以下のページはインタースティシャル対策の対象外になります（図 2 参照）。

①　法的な要請によるもの：

「cookie の利用ポリシー」「年齢確認」など、法的に明示化を義務付けられている場合

②　ログインユーザー専用コンテンツのログインフォーム：

ウェブメールやメディアの会員限定記事など、ログインユーザー限定のコンテンツがある場合

③　メインコンテンツの利用を妨げないもの：

バナー程度の大きさでメインコンテンツの利用を妨げない場合

今回のインタースティシャル対策の対象ページかどうかを確認する方法は、2016 年 8 月現在ありません。

2015 年 11 月にアプリインストールを促すインタースティシャルに限り対象ページの評価を下げる対策の実施を発表しており、今回はそのアップデートにあたります。

（図 1）インタースティシャル対策の対象例

（図 2）インタースティシャル対策の対象外の例

※関連動向：検索エンジン順位変動と動向（2015 年 11 月）、「2015 年 11 月 3 日　米 Google 、アプリインストールインタースティシャルへの対策を実施」

https://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/08/helping-users-easily-access-content-on.html

2016 年 8 月 23 日

■Google 、「スマホ対応」ラベルを廃止

2016 年 8 月 23 日、Google はモバイル検索に表示される「スマホ対応」ラベルの廃止を発表しました。
この変更によるモバイル検索順位への影響はありません。
なお当社内では、2016 年 8 月 30 日ごろから廃止が観測されました。

https://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2016/08/helping-users-easily-access-content-on.html

2016 年 8 月の総括

2016 年 8 月の順位変動は、8 月 2 日に非常に大きな順位変動が発生しました。これは 7 月中旬から断続的に発生していた大きな順位変動の一部と推測します。その後は落ち着き、7 月下旬ほどの大きな順位変動は発生していません。また断続的に発生した順位変動に関する公式な発表はありませんでした。
検索エンジンの動向では、モバイル検索に関する新機能やアルゴリズム更新などが数多く発表されました。特にインタースティシャルの対策は確実に評価に影響があるため、対象ページは早めの対策を推奨します。

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティング成果を最大化するデジタルマーケティングエージェンシーです。国内圧倒的ナンバーワンの SEM 領域に、データを起点とした新たな広告事業・ソリューション事業を加えることで、「ユーザーへの最適な情報流通により、国内外のクライアント企業の成果を最大化へと導くエージェンシー」の立場を確固たるものにしていきます。

── 会社概要 ──

【社名】 ：株式会社アイレップ
【所在地】：東京都千代田区永田町 2 丁目 11 番 1 号　山王パークタワー7F
【URL】 ：http://www.irep.co.jp/
【代表者】：紺野俊介
【設立年月】：1997 年 11 月
【資本金】：5 億 5,064 万円 （2015 年 12 月末現在）
【事業内容】：
・広告代理事業
・ソリューション事業
・ツール事業
・その他（デジタルメディア事業等）

【記事転載・引用等に関する問い合わせ先】
●株式会社アイレップ
TEL：03-3596-8050　 FAX：03-3596-8145
【報道関係問い合わせ先】広報担当　E-MAIL：pr@irep.co.jp
【弊社サービス内容に関する問い合わせ先】 E-MAIL：contact@irep.co.jp